

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 2 年 8 月 6 日 (2020.8.6)

【公開番号】特開 2019-17917 (P2019-17917A)
【公開日】平成 31 年 2 月 7 日 (2019.2.7)
【年通号数】公開・登録公報 2019-005
【出願番号】特願 2017-141730 (P2017-141730)
【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 6 月 11 日 (2020.6.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

識別情報を変動表示させる変動表示ゲームに関連する演出を表示装置に表示可能な演出制御手段を備え、前記変動表示ゲームの結果態様が特別結果態様となる場合に、遊技者に遊技価値を付与可能な特別遊技状態を発生可能な遊技機において、

遊技者の操作に対応した発射態様で遊技領域に遊技球を発射する発射手段と、

第 1 の始動条件の成立に基づいて第 1 変動表示ゲームを実行可能な第 1 制御手段と、

第 2 の始動条件の成立に基づいて第 2 変動表示ゲームを実行可能な第 2 制御手段と、を備え、

前記演出制御手段は、

所定の発射態様で遊技球を発射することを指示する指示表示を前記表示装置に表示可能であることを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

しかしながら、第 1 変動表示ゲーム（特図 1 変動表示ゲーム）と第 2 変動表示ゲーム（特 2 変動表示ゲーム）を実行可能に構成した場合、遊技者は左打ちすべきか右打ちすべきかが分かり難くなる虞がある。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明は、遊技者が打ち方（遊技球の発射態様）を確認できるようにすることを目的とする。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明の代表的な一形態では、識別情報を変動表示させる変動表示ゲームに関連する演出を表示装置に表示可能な演出制御手段を備え、前記変動表示ゲームの結果態様が特別結果態様となる場合に、遊技者に遊技価値を付与可能な特別遊技状態を発生可能な遊技機において、遊技者の操作に対応した発射態様で遊技領域に遊技球を発射する発射手段と、第1の始動条件の成立に基づいて第1変動表示ゲームを実行可能な第1制御手段と、第2の始動条件の成立に基づいて第2変動表示ゲームを実行可能な第2制御手段と、を備え、前記演出制御手段は、所定の発射態様で遊技球を発射することを指示する指示表示を前記表示装置に表示可能である。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明の一形態によれば、遊技者が打ち方（遊技球の発射態様）を確認できる。